

令和 7 年度 評価調査者認定研修実施要領

1. 目 的

福祉サービス第三者評価調査者の養成及び認定を行う。

2. 対象者

- ・ 推進機構が認証する評価機関から推薦された者
- ・ 評価機関に所属して積極的に評価調査を行う意思を表明している者
- ・ 次の資格要件を満たしている者（または満たす見込みのある者）

※資格要件

- （ア）組織運営管理業務を 3 年以上経験している者、またはこれと同等の能力を有していると認められる者
- （イ）福祉・医療・保健分野の有資格者若しくは学識経験者で、当該業務を 3 年以上経験している者、またはこれと同等の能力を有していると認められる者

3. 定 員

50 名

4. 日程・内容

別紙プログラムのとおり。

5. 会 場

神奈川県社会福祉センター（横浜市神奈川区反町 3-17-2）

6. 受講料

25,000 円（テキスト代含む）

①受講料は事前振込みとする。

②本人の都合で受講を取消しする場合は、納入された受講料は返金しない。

7. その他

- ①推薦者（各評価機関）は、予め第三者評価事業及び評価調査者について説明し、活動の意思確認を行い、受講申込に際しては別紙の受講申込書に必ず推薦理由を明記すること。
- ②認定試験の受験には認定研修全日程の出席を要件とし、且つ全日程において講義開始後 30 分以上の遅刻・中抜け・早退及び欠席があった場合は出席と認めない。
- ③「評価調査者認定試験」の可否は「評価調査者に求められる具体的行動リストによる認定」及び「筆記試験」の結果により判定する。

8. 問合せ先

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

福祉サービス推進部 かながわ福祉サービス第三者評価推進機構

〒221-0825 横浜市神奈川区反町 3-17-2 県社会福祉センター

TEL：045-290-7432 FAX：045-312-6302 e-mail：daisansya@knsyk.jp

かながわ福祉サービス第三者評価推進機構・令和7年度評価調査者認定研修プログラム

回	区分	所要時間	時間	No.	プログラム	講師
1日目 5月9日(金)	第三者評価の 目的と仕組み		9:10-9:20		研修オリエンテーション	
		(70分)	9:20-10:30	①	福祉サービス第三者評価の理念と基本的な仕組み	事務局
		(100分)	10:40-12:20	②	福祉サービス第三者評価調査者に求められる役割と具体的能力	梅田 滋氏 (神奈川県介護福祉士会)
			12:20-13:20		昼食・休憩	
		(150分)	13:20-15:50	③	福祉サービス第三者評価の基本的構造 「標準となる評価基準」基本的理解	福田 敬氏 (国立保健医療科学院保健 医療経済評価研究センター長)
		(50分)	16:00-16:50	④	福祉サービス第三者評価における自己評価・利用者調査の意義/概要	小泉 昇氏 (特別養護老人ホーム ル・リアンふかみ施設長)
			16:50-17:00		事務連絡	
2日目 5月21日(水)	対象サービスの 理解①	(120分)	9:10-11:10	⑤	福祉サービス制度の変遷～社会福祉基礎構造改革と近年の動向	山下興一郎氏 (〔福〕全国社会福祉協議会 中央福祉学院 主任教授)
			11:10-12:10		昼食・休憩	
		(150分)	12:10-14:40	⑥	福祉サービス第三者評価の対象サービス ① 保育サービスの現状と課題 (含：動画学習「保育サービス」)	伊澤 昭治氏 (〔福〕湘南杉の子福祉会 五反田保育園 園長)
			14:40-14:50		事務連絡	
3日目 5月27日(火)	対象サービスの理解②	(150分)	9:10-11:40	⑦	福祉サービス第三者評価の対象サービス ③ 障害福祉サービスの現状と課題 (含：動画学習「障害福祉サービス」)	田中 晃氏 (〔福〕唐池学園理事 貴志園 副園長)
			11:40-12:40		昼食・休憩	
		(150分)	12:40-15:10	⑧	福祉サービス第三者評価の対象サービス ② 高齢者福祉サービスの現状と課題 (含：動画学習「高齢者福祉サービス」)	石田 貢一氏 (〔一社〕神奈川県介護支援 専門員協会 副理事長)
			15:10-15:20		事務連絡	
4日目 6月13日(金)	第三者評価 プロセスの理解①	(90分)	9:10-10:40	⑨	事前書面調査の模擬体験を通してのチームづくり<演習>	望月 隆之氏 (聖学院大学 准教授)
		(90分)	10:50-12:20	⑩	利用者ヒアリングの模擬体験<演習>	
			12:20-13:20		昼食・休憩	
		(210分)	13:20-16:50	⑪	事業者ヒアリングの模擬体験<演習>	
			16:50-17:00		事務連絡	
5日目 6月19日(木)	第三者評価 プロセスの理解②	(190分)	9:10-12:20	⑫	評価調査結果の整理 ～評価結果報告書(評価項目コメント)の書き方 <講義と演習>	山下興一郎氏 (〔福〕全国社会福祉協議会 中央福祉学院 主任教授)
			12:20-13:20		昼食・休憩	
		(70分)	13:20-14:30	⑬	障害者グループホーム第三者評価の特長とポイント	望月 隆之氏 (聖学院大学 准教授)
	まとめ & 振り返り	(90分)	14:40-16:10	⑭	福祉サービス第三者評価実施の各プロセスのポイント ～まとめと振り返り	石田 貢一氏 (〔一社〕神奈川県介護支援 専門員協会 副理事長)
			16:10-16:30		事務連絡	
6日目 7月9日(水)	認定試験		9:30-9:40		試験オリエンテーション	
		(120分)	9:45-11:45	試験	評価調査者認定試験	

■総時間 30 時間(1,800 分) (研修時間 28 時間 試験時間 2 時間) * 90 分を超える講義は講義時間に休憩時間を含む。